

女性管理職向け経営勉強会及び女性若手・中堅社員向け キャリアデザイン研修【名古屋市】

総事業費	4,000 千円
交付金額	2,000 千円

地域の実情と課題

- 本市は、女性の労働力率を表すいわゆるM字カーブの底が全国平均より深くなっている。
- 子どもを持つ女性のうち、出産を機に職業をやめた人に実施した本市アンケート結果では、仕事と家庭の両立がしやすい環境であれば仕事を続けていたと回答した女性は、半数以上(51.5%)にのぼった。
- 本市のアンケート結果によると、子育て期と思われる30～40歳代で、1日11時間以上働いている割合は女性が約10%であるのに対し、男性は約30%となっており、家事・育児・介護などに関わりたくても関われない状況に置かれている。
- 就職する世代の女性が東京圏へ転出超過しており、名古屋圏において女性が活躍できる環境を整備することによって東京圏への転出を食い止めることが必要である。

目的・目標

- 「名古屋モデル」(名古屋市男女平等参画推進会議(イコールなごや)で各主体が女性活躍に関する課題を共有し、課題解決に向けて主体的に取り組み、検証していく仕組み)において、各主体が一体となって一層強力に女性の活躍を進めていくためには、行政自らが事業を実施することで牽引していく必要がある。
- 目標については「名古屋モデル」のPDCAの「CHECK」(効果検証)に位置付けている「女性活躍推進に係るアンケート」により検証する。
 - ①トップの女性活躍推進に関するメッセージの発信に取り組む企業の割合:50%
 - ②女性の管理職への積極的登用に取り組む企業の割合:50%
 - ③育児休業制度を利用した男性従業員がいる企業の割合:50%

事業の特徴

「就業継続・キャリアアップ支援」として、女性管理職向け経営勉強会及び女性若手・中堅社員向けキャリアデザイン研修を実施した。

連携団体

連携団体:経営者団体、教育機関、市民団体(女性団体、男性団体等)、行政機関の全47団体

事業の効果

満足度や今後の活用度に関して、9割以上の方に「とてもよかった」「まあまあよかった」と回答いただけた。名古屋市女性の活躍応援企業見える化サイト(ナゴ女応援! サイト)においても取り組み内容を積極的に発信し、波及効果を図っている。

また、名古屋市男女平等参画基本計画2025の成果目標の1つである「名古屋市女性の活躍推進企業認定・表彰制度」の新規企業数は令和5年度3月末時点で229社となり、着実に増加してきている。

今後の課題

M字カーブが解消されつつあるというものの、未だ企業における女性の活躍について課題は山積している。

また、「名古屋モデル」のPDCAの「CHECK」(効果検証)に位置づけた「女性活躍推進に係るアンケート」結果で、「女性自身の意欲を高める取り組み」が求められており、引き続き、企業への啓発によって働く環境の整備を促すとともに、働く女性やこれから働き始める学生に対するキャリア等についての意識啓発についても取り組みが必要である。

女性管理職向け経営勉強会及び女性若手・中堅社員向け キャリアデザイン研修

管理職層及びキャリアアップ前の女性従業員を対象に意識向上やリーダーシップの向上及びスキルアップを目的とした階層別研修を実施した。また、研修参加者間のネットワーク構築を図るとともに、企業の中核を担っていく女性の育成を支援することで、女性リーダーを1名でも多く、そして企業の競争力が向上し、名古屋市域の更なる活性化を目指すことを目的とした。

参加者アンケートでは、管理職向け勉強会及びキャリアアップ研修ともに「大変満足」「やや満足」が約9割以上となり、高い評価をいただいた。

受講前と受講後の意識変化アンケートについても、管理職向けでは平均0.94ポイント、若手・中堅社員では平均0.97ポイントアップしており、参加者に研修内容が伝わり、意識が変化している事が読み取れた。

○女性管理職向け勉強会

【日程】10月11日、11月4日、12月9日 13:30～17:00

【参加人数】26名

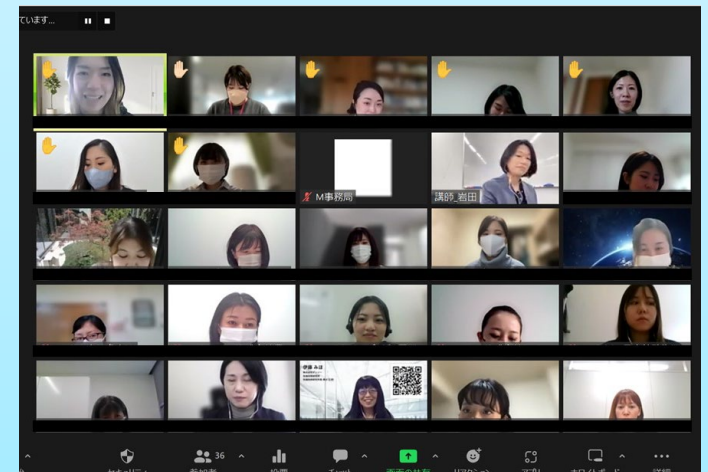
【内容】①SDGsの時代に求められるマネジメントスキル
②チームで成果を上げるためのケーススタディ
③組織マネジメントのビジョンを宣言する

○女性若手・中堅社員向けキャリアデザイン研修

【日程】10月13日、11月7日、12月14日 13:30～17:00

【参加人数】30名

【内容】①ライフシフト人生100年時代に求められるキャリアデザイン
②自分も相手も尊重するコミュニケーションとは
③幅広い視野を持ち、未来を描く



キャリアデザイン研修